



第
90
号

発行日：2024年8月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 盛夏の候 大津市直営開催からおおつ環境フォーラムが委託を受けるようになって以来10年目を迎えた「おおつエコフェスタ」を7月28日に開催しました。企業・団体等の環境活動の参加型展示やステージ演芸、環境に配慮したグルメの販売等盛りだくさんの内容で、多くの人たちに楽しく学んでいただきました(詳細次号)。ご協力賜りました皆様ありがとうございました。今後も盛りだくさんの行事があり、さらなるご支援・ご協力お願い申し上げます。猛暑日が続く中ご自愛くださいますように。 会員数110名(2024年7月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業「里山の日① オタマジャクシと遊ぼう」を開催しました

6月1日、春日山公園にて自然家族事業「オタマジャクシと遊ぼう」を開催し、17家族の申し込みに対し抽選を行って最終的に12家族29人が参加されました。

あいさつの後、捕まえた生きものの扱いや実演を交えた泥んこすくい作業の説明をしました。そして2~3人一組になりスコップですくった泥をバケツで受けて捨てる作業を交替で行い、泥んこに慣れたところではいよいよ生きもの探しです。メダカ、ドジョウ、ヌマエビ、アメンボ、オタマジャクシ、アメリカザリガニなどがいました。はじめは泥の中に入りたがらない子もいましたが、親の率先でようやく入り、最後は生きもの探しに熱中していました。最後にどんな生き物がいたか発表し合い、捕まえた生きものをビオトープに戻しました。ただ、特定外来種のアメリカザリガニは戻さずスタッフの飼育する鶏のエサにしました。生きものがこれからも棲みやすくするには、どんなことが必要か考えてもらった後、記念写真に納まり解散しました。



○ おおつ市民環境塾講座2「大津市柳が崎浄水場施設見学会」を開催しました

6月6日、おおつ市民環境塾講座2「大津市柳が崎浄水場施設見学会」を開催し、24人が参加されました。

DVDにて施設の説明を受けた後、6年かけて整備改良されたばかりの浄水場内を施設運転管理担当の方に案内・解説していただきました。場内には市街地にある施設としては珍しい緩速ろ過池もありました。面積が必要ですが省エネで環境に優しい設備です。水道水のできる過程がよく分かりました。



○ 自然家族事業「川の日① 大宮川の生きものと水質調べ」を開催しました

6月8日、自然家族事業「大宮川の生きものと水質調べ」を開催し、申し込み18家族から抽選で選ばれた8家族23人が参加されました。

はじめに坂本コミセンで説明を受けた後、参加者は日吉大社境内の大宮川へ移動。現地では生きもの採取方法などの説明の後、網やバットをもって川に入り、石をひっくり返して裏側に張り付いている生きものを探し、採取しました。採取した生きものはコミセンに持ち帰り、ルーペや顕微鏡を使い、冊子などを参照しながら種分けを行いました。細かな違いは実体顕微鏡画像を投影しながら解説してもらいました。カワゲラ、カゲロウ、サワガニ、ヘビトンボなどが見つかりました。最後に観察できた生きものをみんなで発表し合い、その種類と数で「指標生物」と比較して、採取した川の水質を判断しました。



○ おおつ市民環境塾講座3「断熱リフォームで快適省エネ住宅を」を開催しました

6月22日、ふれあいプラザにておおつ市民環境塾講座3「断熱リフォームで快適省エネ住宅を」を開催し、15人が参加されました。

講演①はおおつ環境フォーラム エネルギープロジェクトリーダーの山和孝氏による低断熱住宅の健康に与える悪影響の講演です。日本のこれまでの断熱基準は十分ではないこと、断熱性確保の方法、断熱改修を実際に経験した感想等を話されました。講演②では、滋賀県総合企画部CO₂ネットゼロ推進課主査の間野智也氏から県が2050年CO₂排出実質ゼロを目指してその賛同者募集も含め諸施策を実施中であること、既存住宅の省エネ化・再エネ導入の支援策を用意していること、国の資金を利用した補助に加え県独自の補助もあること、補助申請の流れなどについて話されました。最後に、国の補助金と内窓追加リフォームの工事概要について補足があり、これから断熱改修を考えようとしている方には実用的な講演会でした。



山和孝氏



間野智也氏

○ 「すごろく大会」を実施しました

6月30日、アルプラザ堅田にて(株)平和堂との協働企画「おおつ地球温暖化防止すごろく大会」を開催し、33家族101人が参加されました。

「ごみを分別」の升目にとまれば+1点などのほか、減点の升目もあり、サイコロを転がすたびに一喜一憂。最後の関門「地球温暖化防止策(環境に良いこと)を2つ言う」では、小さな子どもたちは助けを借りながらも一生懸命考えてくれました。大津市企業局のマンホールぬり絵大会などもあり参加者が途切れることはありませんでした。



プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《生ごみリサイクルプロジェクト》

市民活動センターにて、堆肥化手法やメタン発酵、サーマルリサイクル等について勉強会を行い、また、ボカシづくりや堆肥活用紹介について協議しました。

《エネルギープロジェクト》

「CO₂排出ゼロへの挑戦」の次号の編集方針について協議しました。テーマは蓄電池で、再エネ発電拡大にはその普及が欠かせないことを訴える予定です。



地球温暖化防止セミナー 参加費無料 ～食品ロスと環境問題を考える～

「食」について、持続可能な食・資源循環・温暖化問題まで幅広く学び、私たちの行動を考えます。

- ・日時 2024年9月7日(土) 14:00～16:00
- ・会場 明日都浜大津5Fふれあいプラザ大会議室
またはWEB (WEB参加はメール申し込みに限る)
- ・講師 立命館大学食マネジメント学部教授 天野 耕二氏
- ・申込 077-526-7545 info@otsu.ondanka.net

■これからのフォーラム活動 (本文に記載の計画は省略) 事務局夏休み:8月13日～15日

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	8月 16日(金) 9:00	市民活動センター//EMボカシづくり
里山保全	8月 10日(土) 7:30	春日山公園//例会
	8月 26日(月) 7:30	春日山公園//例会
	9月 14日(土) 7:30	春日山公園//例会
	9月 23日(月) 7:30	春日山公園//例会
エネルギー	8月 6日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	9月 3日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	9月 10日(火) 10:00	大津市センター//エコ料理チーム打ち合わせ
	9月 29日(日) 11:00	ランチ大津京//リサイクルフェア2024出展
委員会・実行チーム		
理事会	8月 27日(火) 14:00	ふれあいプラザ//理事懇談会
おおつ市民環境塾実行チーム	9月 4日(水) 10:00	大津市センター//会議
	9月 21日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座5「宇宙から見た近江の森の変遷」
	9月 28日(土) 10:00	春日山公園//講座6「春日山公園の森林の観察」予備日9/22
自然家族事業実行チーム	8月 3日(土) 10:00	びわ湖大津館//「びわ湖の日1 湖の学校」予備日8/4
全国ネット補助金事業実行チーム	8月 6日(火) 13:15	大津市センター//補助金事業定例会議

*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター (明日都浜大津4F)